2025年度 国際環境工学部 建築デザイン学科 時間割 第1学期(2019~2024年度入学生用)

艮	講義名	12	年	月 教室	担当教員	備考	講義名	学年	火 】 教室	担当教員	備考	講義名	学年		担当教員	備考	講義名	学年	木 教室	和小教告	備考	講義名	学年	<u>金</u> 教室	担当教員	備考
総	 		- N1		地田 隆介		・ 連携石★地域防災への招待【連】	1			WID 2	日本事情【留学生特別 1			池田 隆介		環境学入門	子年 1	教室 N133	担当教員	<u> </u>	製図基礎(演習)		双至 \$344	<u>担当教員</u> デワンカー バート	※複数コマ授
En Su	inglish for Sustainable Development 1	(建築1 2	N1	08	クレシーニ ア ン		Scientific English IV (建築1組)	2	N108			環境統計学(2024年度以前入学生)		購養室1(学情)	安藤 真太朗		技術日本語基礎【留学 生特別科目】(情報· 建築)	2	N116	池田 隆介		日本語の表現技術	2	N133	池田 隆介	【注】1・2学 も同内容。希 学期で登録す
Sυ	田) nglish for ustainable Development 1 田)	(建築222	N1	14	プライア ロ ジャー、他	※受講クラス確認	Scientific English IV (建築2組)	2	N114	クレシーニ ア ン、他	※受講クラス確認						近代建築史	3	N107	山田 浩史		エネルギーと室内環境	3	N107	安藤 真太朗	<u></u>
建	主築設備デザイ	′ン 3	N1:	32	上野 貴広		都市環境計画	3	N122	高 偉俊																
木	木質系構法	2	N1	13	陶山 裕樹		実践英語(建築)(再履修)	1	N124	木山 直毅	※受講クラス確認	Study Skills in English (建築1組)	N ⁻	118	クレシーニ リ ズ、他	※受講クラス確認	? 環境問題特別講義	1	メディア授業	石川 敬之、他		製図基礎(演習)	1	S344	デワンカー バート	※複数コマ打
技築	支術者倫理(機 築)	械・建 3	N1	33	辻井 洋行		コンクリート系構造の 設計	3	N126	城戸 将江		Study Skills in English (建築2組)	āl	講義室3(学情)	柏木 哲也、他	※受講クラス確認	, パッシブシステムデザ イン	3	N136	白石 靖幸		環境設備基礎	2	N115	上野 貴広	
												地域エネルギー論 2	! N	113	高 偉俊							建築安全・仮設工学	3	N126	小山田 英弘	
																						国際経済研究	3	N128	久本 貴志	
構	講造力学Ⅰと済	習 1	\$3	43, S345	城戸 将江	※複数コマ授業	建築材料 I	2	N133	陶山 裕樹、他							総合日本語A【留学生 特別科目】	1	N116	池田 隆介	※複数コマ授業	見学ワークショップ演 習	2	\$343, \$345	デワンカー バート、他	※複数コマ
環	環境工学実験	2	N1	13, \$346	上野 貴広、他	※複数コマ授業	音と光の環境デザイン	3	N122	福田・裕美							集住空間論	2	N107	福田 展淳						
建	建築構造デザ/	′ン 3	N1:	36	寺西 正輝												知的財産権	3	N133	中村 邦彦、他						
構	構造力学 I と済	習 1	N1	15 £	城戸 将江	※複数コマ授業	微分・積分【建築】	1	N115	藤原 富美代		建築史概論 2	! N	113	山田 浩史、他	※一部集中講義。 詳細はシラバスを 確認すること	ライフキャリアデザイ ン入門(機械・建築)	1	N113	石川 敬之		★未来を創る環境技術 【連】	1	メディア授業	上江洲 一也、 他	
環	環境工学実験	2	N1	13, \$346	上野貴広、他	※複数コマ授業	★社会を動かすデータ 活用【連】	2	メディア授業	池之上 正人	【注】2022年度以 降入学生対象	就職ガイダンス 3	3		学生係	※ガイダンス	設計製図 I	2	S343, S345	山田 浩史、他	※複数コマ授業	考え方の基礎	1	N125	石川 敬之、他	
設	设計製図Ⅲ	3	\$3	45	デワンカー バート、他	※複数コマ授業	College English I 【留学生特別科目】	2	N120	クレシーニ ア ン							保全施工実験	3	N126, S346	保木和明、他	※複数コマ授業	見学ワークショップ演 習	2	S343, S345	デワンカー バート、他	※複数コマ
							建築生産設計演習	3	N126	小山田 英弘	※複数コマ授業															
情	青報処理学【發	1	講	義室1(学情)	鄭 俊如		フィジカル・エクササ イズ(機械・建築・生 命)		N133,グラウンド (ひびきの),体 育館 (ひびき の)								設計製図 I	2	\$343, \$345	山田 浩史、他	※複数コマ授業					
環	環境都市論	2	N1:	33	松本 亨		構造力学Ⅱ	2	N132	寺西 正輝							保全施工実験	3	N126, S346	保木和明、他	※複数コマ授業					
設	设計製図Ⅲ	3	\$3	45	デワンカー バート、他	※複数コマ授業	建築生産設計演習	3	N126	小山田 英弘	※複数コマ授業						アントレプレナーシッ プ実践	3	N401-1	辻井 洋行						
実応	実践英語(全等 芯)(再履修)	^{全科対} 1	N1	22 #	植田 正暢、他	※受講クラス確認																				
												★現代社会と経済 【連】	×	〈ディア授業	中岡深雪	【注】オンデマン ド	, ★ジェンダー論【連】	2	メディア授業	高木 駿	【注】オンデマン ド					

時限	講義名	学年	教室	担	当教員	備考
	経済入門Ⅱ	1	N126	田村	大樹	【集中講義】日程・講義室等の詳細は掲示板で確認すること。
時間	★経営入門【連】	2		辻井	洋行	【集中講義】日程・講義室等の詳細は掲示板で確認すること。
	建築史概論	2		山田	浩史、他	【一部集中講義】日程・講義室等の詳細は掲示板で確認すること。
*1	卒業研究【建築】	4		城戸	将江、他	※着手要件を満たした方のみ、受講申告可能です。詳細は履修ガイド・各学科にて確認してください。
	卒業設計	4		城戸	将江、他	※着手要件を満たした方のみ、受講申告可能です。詳細は履修ガイド・各学科にて確認してください。

	補足・注意事項
<u>※重要※</u> 「授業科目読替表」について	時間割及びLCU上で表示されている科目名は、最新カリキュラムでの科目名となっています。 2024年度までの入学者は、「授業科目読替表」を使って自身が受講すべき科目を確認し、受講申告してください。 ※カリキュラムにより配当年次が異なる場合がありますので、時間割は必ず「授業科目読替表」と一緒に確認してください。
受講クラス確認	配属クラスがあらかじめ決められている科目です。LCUの履修登録画面上に表示されたクラスを受講してください。 なお、クラス分けがされている科目に関しての注意点や詳細について、別途Moodle掲示板でもお知らせしますので必ず確認してください。
複数コマ授業	複数の曜日時限に同一講義がある場合、すべての曜日時限を受講する必要がある科目です。(例:水曜日3・4時限目、木曜日3・4時限目に実施される科目等)
ガイダンス	LCUの時間割画面上には表示されない項目です。任意参加となります。詳細についてはMoodle掲示板にて確認してください。
*	講義名に★がついている科目は先着順での履修登録となります。定員を超えると履修登録ができませんので注意してください。
【連】	講義名に【連】がついている科目は「北方・ひびきの連携科目」として開講される科目です。 メディア授業形式の場合でも、LCU上では北方キャンパスの講義室が表示されている場合があります。詳細は必ずMoodleコース上にて都度確認してください。 なお、北方・ひびきの連携科目として進級・卒業研究(設計)着手・卒業要件に算入できる単位数上限は入学年度によって異なります。 「自身の入学年度の履修ガイド」・「授業科目読替表」を確認し、受講する科目にて修得できる単位がどの区分のものになるか、必ず確認してから受講してくださ い。
メディア授業	オンライン環境を使用して実施する授業です。なお、7限目に設定されているメディア授業は「オンデマンド形式」で実施します。 実際の授業については履修登録後にMoodleコースを確認のうえ、担当教員の指示に従ってください。

2025年度 国際環境工学部 建築デザイン学科 時間割 第2学期(2019~2024年度入学生用) ※必ず「授業科目読替表」と一緒に確認してください。また、初回授業は教室が異なる場合があります。必ずLCU上で当日の教室を確認してください。

謙義名	学年	月 教室	担当教員	備老	講義名	学年	火 数室	担当教員	備考	講義名	水 学年 教室	担当教員	備考	講義名	学年 教室	担当教員	備老	講義名	学年 教室	金 担当教員	2025
環境調和と建築資源		N122	陶山 裕樹	細'与	力学基礎	1	N113	岡田 伸廣	C** Etru	自然エネルギー学 1	N115	白石 靖幸	C* Bru	生態学	<u>子年</u> 教主 1 N125	原口昭	·	総合日本語B【留学生 特別科目】		池田隆介	※複数コマ打
建築材料Ⅱ	3	N115	小山田 英弘		建築景観デザインエ	□学 2	N107	デワンカー バート		建築振動学・荷重論 2	N126	城戸 将江		見学ワークショップ演習II	3 N132, S343	\$345 白石 靖幸、	他 ※複数コマ授業	Scientific English II (建築1組)	1 N128	クレシーニ ア ン、他	。 ※受講クラス
					環境計画演習	3	N120	白石 靖幸	※複数コマ授業	建築材料設計演習 3	\$344	陶山 裕樹	※複数コマ授業					Scientific English II (建築2組)	1 N138	クレシーニ リズ、他	[」] ※受講クラン
																		保全構造実験	3 N107, S33	14,5344 寺西 正輝、他	也 ※複数コマ
総合日本語B【留学 特別科目】	生 1	N116	池田 隆介	※複数コマ授業	材料力学	1	N113	保木 和明		データサイエンス演習 1	N133, N125	中武 繁寿、他		現代人のこころ	1 N126	福田 恭介		保全構造実験	3 N107, S33	14, S344 寺西 正輝、他	也 ※複数コマ
建築マネジメント	2	N120	高巣 幸二		環境計画演習	3	N120	白石 靖幸	※複数コマ授業	実践英語(化学・建 築)(再履修)	N128	名嶋 律子、他	※受講クラス確認	★English for Sustainable Development II (8組)	2 N138	筒井 英一的	3.	地域産業入門(2024年度以前入学生)	3 N132	辻井 洋行	
建築法規	3	N107	三島 妙子		人文社会ゼミ	3	N102, N104, N10	06 石川 敬之、他		★社会で活きるAI技術 【連】	メディア授業	池之上 正人	【注】2022年度以 降入学生対象	★English for Sustainable Development II (9組)	2 講義室3(学情)柏木 哲也、	他				
										建築材料設計演習 3	S344	陶山 裕樹	※複数コマ授業	★English for Sustainable Development II (10 組)	2 N136	植田 正暢					
														★English for Sustainable Development II (11 組)	2 N104	木山 直毅、	他				
														★English for Sustainable Development II (12 組)	2 N122	プライア [ジャー、他	1				
														★English for Sustainable Development II (13 組)	2 N118	クレシーニ ン、他	ア				
														見学ワークショップ演習Ⅱ	3 N132, S343	\$345 白石 靖幸、	他 ※複数コマ授業				
建築環境工学基礎	1	N122	福田裕美、他	1	線形代数学【建築】	1	N113	藤原 富美代		Scientific English I (建築1組)	N128	許 慧、他	※受講クラス確認	環境問題事例研究	メディア打 業, N133	石川 敬之、	他 ※複数コマ授業	★データサイエンス 門(ひびきの)【連】	`1 メディア	授業 池之上 正人	
構造設計演習	3	N115	保木和明	※複数コマ授業	日本語の表現技術	2	N133	池田 隆介	【注】1・2学期と も同内容。希望の 学期で登録するこ と。	Scientific English I (建築2組)	N120	名嶋 律子、他	※受講クラス確認	環境設備実験	2 N122, S346	安藤 真太郎	※複数コマ授業	建築・都市計画学	2 N115	福田 裕美	
					アジア経済	2	N122	中岡深雪						設計製図IV	3 \$344	デワンカー バート、他	※複数コマ授業	環境設備演習	3 \$346	安藤 真太朗	※複数コ
					建築施工	3	N125	保木 和明													
環境造形演習	1	S344	河原 愛	※複数コマ授業	電気工学基礎【機械 建築・生命】	或· 1	N113	岡田 伸廣		★科学哲学 2	N125	田中康司		環境問題事例研究	メディア ^技 業, N133	石川 敬之、	他 ※複数コマ授業	設計製図Ⅱ	2 \$343, \$34	15 山田 浩史、他	也 ※複数コ
構造設計演習	3	N115	保木 和明	※複数コマ授業	建築材料実験	2	N132, S344	高巣 幸二、他	※複数コマ授業	就職ガイダンス 3		学生係	※ガイダンス	環境設備実験	2 N122, S346	安藤 真太郎	※複数コマ授業	環境設備演習	3 \$346	安藤 真太朗	※複数コ
					地域環境情報演習	3	S346	高 偉俊、他	※複数コマ授業					設計製図IV	3 \$344	デワンカー バート、他	※複数コマ授業				
環境造形演習	1	\$344	河原 愛	※複数コマ授業	建築材料実験	2	N132, S344	高巣 幸二、他	※複数コマ授業	キャリア・プランニン ₁ グ	N107	森脇 淳子		環境問題事例研究	メディア打 業, N133	石川 敬之、	他 ※複数コマ授業	設計製図Ⅱ	2 \$343, \$34	15 山田 浩史、他	也 ※複数コ
建築生産・施工	3	N120	高巣 幸二		地域環境情報演習	3	S346	高 偉俊、他	※複数コマ授業	ビジネス日本語【留学 生特別科目】	N116	上野 まり子		鉄骨系構造の設計	2 N132	城戸 将江、	他 ※複数コマ授業				
実践英語(全学科 応)(再履修)	対 1	N122	植田 正暢、他	※受講クラス確認	English for Sustainable Development II (1 組) (再履修)	2	N132	他	※受講クラス確認 ※1組は原則過年 度生のみ受講可能 なクラスです	Scientific English III(全学科)	N115	石橋 頌仁	※受講クラス確認	環境問題事例研究	メディア打 業, N133	石川 敬之、	他 ※複数コマ授業	インターンシップ実	2 N128	石川 敬之	
					4年)(十分月夏1多)				677AC9					鉄骨系構造の設計	2 N132	城戸 将江、	他 ※複数コマ授業				
★自然史へのいざれ 【連】				[注] オンデマン														★地域のにぎわいづり り【連】			【注】オ

時限	講義名	学年	教室	技	3当教員		備考				
	認知心理学	2	N115	黒木	大一朗	l	【集中講義】 日程・講義室等の詳細は掲示板で確認すること。				
時間外/	College English II 【留学生特別科目】	2	2		英一郎		※要事前連絡				
集中	卒業研究【建築】	4		城戸	将江、	他	※着手要件を満たした方のみ、受講申告可能です。詳細は履修ガイド・各学科にて確認してください。				
	卒業設計	4		城戸	将江、	他	※着手要件を満たした方のみ、受講申告可能です。詳細は履修ガイド・各学科にて確認してください。				

	補足・注意事項
※重要※ <u>「授業科目読替表」について</u>	時間割及びLCU上で表示されている科目名は、最新カリキュラムでの科目名となっています。 2024年度までの入学者は、「授業科目読替表」を使って自身が受講すべき科目を確認し、受講申告してください。 ※カリキュラムにより配当年次が異なる場合がありますので、時間割は必ず「授業科目読替表」と一緒に確認してください。
受講クラス確認	配属クラスがあらかじめ決められている科目です。LCUの履修登録画面上に表示されたクラスを受講してください。 なお、クラス分けがされている科目に関しての注意点や詳細について、別途Moodle掲示板でもお知らせしますので必ず確認してください。
要事前連絡	受講を希望する場合、事前に担当教員への連絡が必要な科目です。
複数コマ授業	複数の曜日時限に同一講義がある場合、すべての曜日時限を受講する必要がある科目です。(例:水曜日3・4時限目、木曜日3・4時限目に実施される科目等)
ガイダンス	LCUの時間割画面上には表示されない項目です。任意参加となります。詳細についてはMoodle掲示板にて確認してください。
*	講義名に★がついている科目は先着順での履修登録となります。定員を超えると履修登録ができませんので注意してください。
[連]	講義名に【連】がついている科目は「北方・ひびきの連携科目」として開講される科目です。 メディア授業形式の場合でも、【にLLでは北方キャンパスの講義室が表示されている場合があります。詳細は必ずMoodleコース上にて都度確認してください。 なお、北方・ひびきの連携科目として進級・卒業研究(設計)着手・卒業要件に算入できる単位数上限は入学年度によって異なります。 「自身の入学年度の履修ガイド」・「授業科目話替表」を確認し、受講する科目にて修得できる単位がどの区分のものになるか、必ず確認してから受講してください。
メディア授業	オンライン環境を使用して実施する授業です。なお、「限目に設定されているメディア授業は「オンデマンド形式」で実施します。 実際の授業については履修登録後にMoodleコースを確認のうえ、担当教員の指示に従ってください。